

家計調査の概要

調査のねらい

消費者世帯の家計収支の実態の推移を明らかにするとともに、一般消費者の購入する各種財貨・サービスの数量支出金額及び各種の貯蓄や投資の状況等を把握し、諸種の経済施策を立案するための基礎資料を提供する

調査の概要

調査期間

- ・二人以上の世帯 6か月間
- ・単身世帯 3か月間

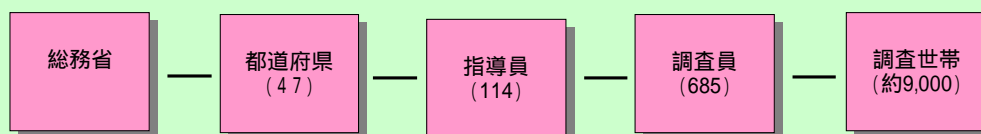
調査の対象

- ・168市町村
- ・二人以上の世帯 8,076世帯
- ・単身世帯 745世帯

調査事項

- ・毎月の収入及び支出に関する事項
- ・年間収入に関する事項
- ・貯蓄現在高及び借入金残高に関する事項
- ・世帯及び世帯員に関する事項
- ・住居に関する事項

調査の流れ



結果の利用

諸種の経済及び社会問題等に関する施策立案
 GDPの家計消費部門推計
 CPIのウエイト算定
 生活保護の基準算定 など